

刈工図書館だより

第1号

R5.6.2

生徒図書委員による「オススメの1冊」を紹介します！

① 書籍名 ② 作者名・著者名 ③ 出版社名 ④ 推薦者（ペンネーム） ⑤ 紹介文

① 革命前夜 ② 須賀しのぶ ③ 文藝春秋 ④ はと

⑤「この国の人間関係って二つしかないの。仲間か、そうでないか。より正確に言えば、密告しないか、するかよ。」このセリフは、作品から引用したものです。舞台である冷戦時代の東ドイツ、その監視社会で生きる人々の重苦しさが伝わってくるセリフだと思いませんか？他にも色々言いたいことはありますが、とりあえず一度読んでみて下さい。図書館にあります。



① 二つの世界大戦 ② 木村靖二 ③ 山川出版社 ④ 同志鉄の人

⑤この「二つの世界大戦」という本は、文字どおり WW1、WW2 やその戦間期などについての解説や世界大戦が起きた複雑にからみあった世界情勢など、20世紀初頭から中期のことが書いてある本で、このあたりの歴史に興味がある人にはおススメの本です。ぜひ読んでください。



① 夢をかなえるゾウ1 ② 水野敬也 ③ 文響社 ④ ゴウさん

⑤ガネーシャが出す課題は、言われてみれば確かにどこかで聞いたことのある言葉。でもそれを一つ一つおもしろおかしく、時に理不尽に伝えてくれるガネーシャ。飾らないキャラクターと関西弁と、それを何だかんだと素直に受け入れて実践していく主人公の姿が同時に書かれているので、聞いたことのある教えもスツと入ってきたような気がします。



① 貴族と奴隷 ② 山田悠介 ③ 幻冬舎文庫 ④ だだだ

⑤お母さんから、おこづかいをもらった時、紙幣を大きさで判断していて、すごいと思いました。友人の直人もしつかりシンちゃんを支えていて、いいなと思いました。シンちゃんは黒がキライだと言っていたのに、貴族役の人は何が何でもカラスを描かせようとしていてひどいと思いました。萩野のお墓をつくっているとき、なんでみんな手伝ってあげないんだろうと不思議に思いました。



① ぼくらの七日間戦争 ② 宗田理 ③ 角川書店 ④ マヨネーズ

⑤この小説は、約20人の中学生が、夏休みという長い期間に先生や親といった大人に対抗していく物語です。登場人物全員にいろいろな個性や過去があつて読みはじめると止まりません。この七日間戦争をはじめ「ぼくらシリーズ」はたくさん種類があるので、皆さんもぜひ読んでみてください。



① 白いしるし ② 西加奈子 ③ 新潮文庫 ④ N.Y.N

⑤「セラバ！」で直木賞を受賞した西加奈子さんが書く恋愛小説で、題名からは想像できないくらい深さのある恋をとてうまく表現している作品です。



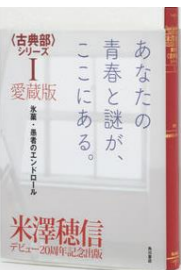
① 空想科学読本 ② 柳田理科雄 ③ KADOKAWA ④ 非生産的な犬

⑤この本は「ドラえもんはタケコプターは本当に空を飛べるのか」「デスノートはどのような仕組みで人を殺しているのか」等といった、漫画やアニメに対して誰もが持ったことのある疑問を実際に検証する本です。誰もが知っているメジャーな作品だけでなく、最近流行りの作品も題材にしているので、ぜひ読んでみてください。



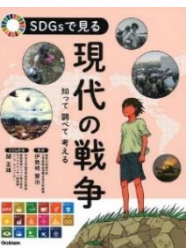
① 氷菓 ② 米沢穂信 ③ 角川スニーカー文庫 ④ みかん

⑤古典部シリーズの第1作。「氷菓」というタイトルで漫画、アニメになっている。殺人事件などではなく日常（学園）ミステリーという分類で、日常の謎や学校であった少し不思議なことについて考えたりするもの。この話は、主人公が入部した古典部に行ったら、ヒロインが部室に閉じ込められていたことから始まります。図書室にも置いてあり、読みやすいのでおすすめです



① SDGsで見る現代の戦争 ② 関正雄 伊勢崎賢治 ③ 学研プラス ④ ドラえもん

⑤この本は、最近よく聞く「SDGs」を戦争と結びつけている本です。SDGsと戦争という難しそうなテーマを扱っており、とっつきにくいと考える人もいるかもしれませんが、この本は、フルカラーでイラストもたくさんあるので、活字を読むのが苦手という人にも見やすいと思います。内容も中学校で習った戦争（湾岸戦争 etc）からあまり知られていない戦争までいろいろあるので、ぜひ読みに図書館へ足を運んでください。



① ジキル博士とハイド氏 ② ロバート・L・スティーブンソン ③ 新潮文庫 ④ No, image

⑤「ジキル博士とハイド氏」は古い本で、多くの人に親しまれてきました。ジキル博士は二重人格者であり、善良な市民であるジキル博士と暴力的なハイド氏の二つの姿を持ちます。ジキル博士はハイド氏と自信が同一人物であると知ったときどのように思い、どう行動するか・・・



① Arknoah 僕がつくった怪物 ② Z-1 ③ 集英社文庫 ④ エドモンド本田

⑤いじめられっ子兄弟のアーノアとグレイはある日、絵本「アークノア」の世界に迷い込んでしまいます。その世界から抜け出すには自分の心が生み出した怪物を倒さなくてはならないのですが、主人公たちに特別な力は一切なく、アークノアという世界の性質や、主人公たちの勇気で立ち向かっていく作品です。



① ひぐらしのなく頃に ② 竜騎士07 ③ 講談社 ④ K1

⑤この作品はホラーミステリー小説で、解答編、出題編に別れています。あらすじは「昭和58年、のどかな山村・雛身沢村に転校生・前原圭一が引っ越してきます。その村には、オヤシロの祟りと呼ばれるうわさがながれており、それは「綿流し」という祭りが行われる6月19日に、必ず一人が死んで一人が消え...といったものです。そして今年もまた・・・」



画像引用先 (<https://www.hanmoto.com>)